

東通円卓会議実施状況をお知らせします

今回は、9月28日から10月28日までに行われました円卓会議の実施状況についてお知らせします。なお、円卓会議は、今回の4カ所を以って、全集落において実施したところであり、今後は、いただいたご意見等に対して回答する為にもう一度各集落を伺うこととしております。

これまでご参加していただきました皆様には、貴重なご意見、ご提案等いただきましてありがとうございました。



9月28日 老部地区の参加者の皆さん



9月30日 白糠地区の参加者の皆さん



10月22日 尻屋地区の参加者の皆さん



10月28日 ひとみの里の参加者の皆さん

※集合写真撮影時のみマスクを外しております

子どもたちの環境・エネルギー教育のために図書寄贈



原子力の日

1956年10月26日に、日本が国際連合の専門機関の一つである国際原子力機関へ参加したこと、また、1963年10月26日に、茨城県東海村の日本原子力研究所の動力試験炉が、日本で初めての原子力発電に成功したことから、1964年に「10月26日」を原子力の日とすることが閣議決定し、制定されました。

10月29日、東北電力㈱東通原子力発電所(青木宏昭所長)から、東通小・中学校を対象に環境・エネルギー関係図書が寄贈されました。

同社はこれまで、3月25日の「電気記念日」や10月26日の「原子力の日」にちなみ、図書や実験器具などの環境やエネルギーに関する多くの副教材を寄贈しています。46回目となった今回は、エネルギー・環境関係図書計137点を寄贈いただきました。

今回の図書を含め、これまで寄贈いただきました図書・教育副教材は、当村の次世代を担う子どもたちが環境やエネルギーについて学び、健全な心身をはぐくむために活用させていただきます。